やまなみ活性協議会 補助金830万8千円

答　不特定多数の利益を増進

問　岡田良成

平成14年に、日高村へ選果場を造るために補助金を出した経過がある。
協議会、トマト選果場建築費、410万6千513円、町補助金300万、受益者負担101万6千513円間違いないか。選果場を建設するための建物撤去代、フェンス、舗装についての金額は。
補助金についての公益性とは。

答　竹本企画課長

補助金については、間違いない。
公益性については、不特定多数の方の利益を増進すること。

答　岡崎総務課長

撤去代334万7千400円、フェンス工事費77万円、舗装工事費92万円。

怠たる変更届

問　岡田

建物の裏まで立派なフェンス。舗装、個人ではできない。
道の修繕工事の要望をしたが、何年もできなかった。選果場のおかげですぐできて、地域の方は喜んでいる。
やまなみ活性協議会の選果場は20万は値引きをしてもらったとの話。ならば、修正変更届を出さなくてはならない。決算は、20万の値引がない401万6千513円町に提出しているのか。

答　竹本企画課長

金額が変更になるとは、想定していなかった。
今後調査し、領収書も確認する。
決算書は401万6千513円の事業費で、交付金300万円である。

問　岡田

フェンスについては、区長さんから要望があったのか、やまなみ活性協議会の会長なのか。
そのほか補助金は。

答　岡崎総務課長

区長ではない。ブロック塀の老朽化が著しく、県道の上部でもあるため、利用者の安全性を考慮した。

答　大野産業建設課長

おおくぼ団地に土地造成費、暴風ネット、水抜きボーリング、総事業費770万8千716円の事業に対し、530万8千円補助金を出している。

トマト選果場

虚偽の決算書

問　岡田

土地造成費、受益者負担106万1千570円、水抜きボーリング283万5千円、補助金212万6千円、受益者負担70万9千円とあるが、内容の説明を。

答　大野産業建設課長

土地造成費の受益者負担は領収書を確認し、支払われている。
水抜きボーリングは、補助金の212万6千円は支払われている。しかし、受益者負担については、支払われていない。

問　岡田

決算書には、支払済になっているが、虚偽の決算申告である。9月の議会に、監査委員に一般質問で質問する。

四国トライ社は、当然未収金で挙げていると思うが、その辺の調査を監査委員にお願いすると同時に、法的な処置も考えている。

執行部もずさんな交付金を出しているのではないか、不審に思う。

総合計830万8千円補助金を出しているが、きちんとした決算書を出させるべきである。

答　町長

補助金は、貴重な住民からいただいた税金であり、説明のできる執行をし、指摘を受けた点については、十分精査をしていく。

有効な土地利用

問　岡田

名野川にグループホーム建設予定地とし、取得した土地（1千725万円）が、なぜ駐車場になったのか。

答　岡崎総務課長

地域の駐車場として、また正ノ石、竹屋敷、大平の自主防災会議の拠点として利用しており、維持管理上舗装して整備をした。

問　岡田

グループホームの件では、個々についてはいろんな声があったが、合併前に旧名野川地域住民が、名野川にグループホーム建設を要望した経緯がある。

実際に駐車場で生きる土地になるか、町民のためのグループホーム建設が生きる土地になるか、正ノ石地区だけでなく町民の声を聞き、建築の検討をすべきである。

名野川小学校跡地にグループホームという質問に対し、鎌倉課長は答弁で検討すると発言があったが、検討の結果は。

答　町長

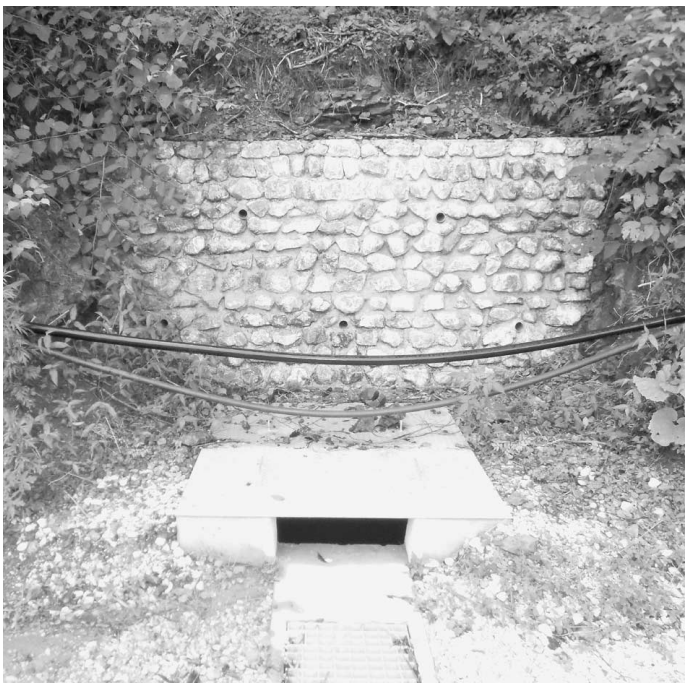
グループホームの要望はまだ上がってないが、今後地域が有効な活用でグループホームの要望があれば検討する。

答　鎌倉保健福祉課長

名野川小学校は現在休校で、平成18年度には補助制度による耐震工事も完了している教育施設である。

以上のことから、グループホーム設置について、私からどうこう言える立場にない、理解願う。

土地造成・暴風ネット



水抜きボーリング

家庭のリサイクルゴミ回収は

答　難しい

問　藤野格昭

高新「声のひろば」に投稿があった。
しもなの郷より上流に大量のゴミが投棄してあり、6月3日地域のボランティアが収集活動を行った。(2t車2台)
快適で美しい町づくりをめざし、不法投棄を防止するため一層対策を強化する必要があると考えるが、対策は。

答　町長

地域のボランティアで行った今回のゴミ収集は、環境の美化にとどまらず意識の高揚になった。
広報や区長会を通じ、お願いをしていく。

問　藤野

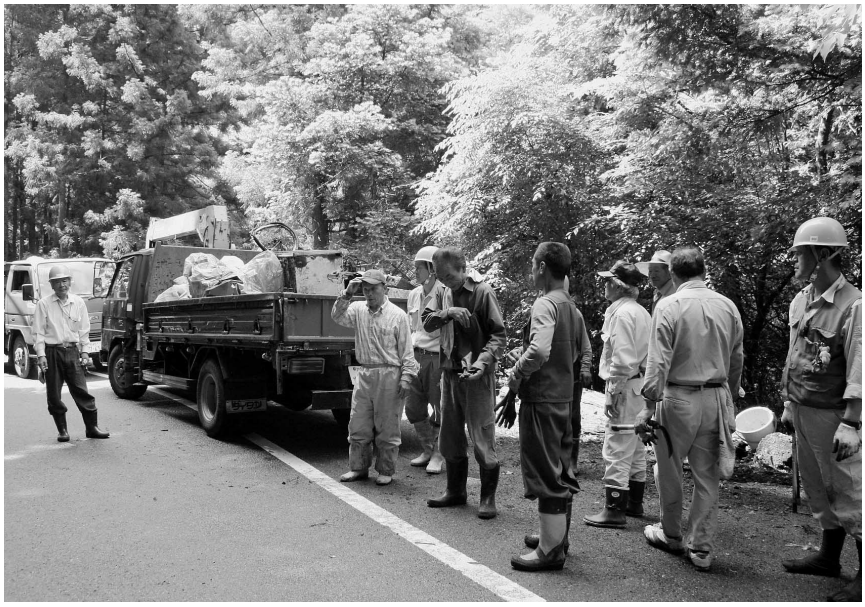
テレビや冷蔵庫などのリサイクルゴミ、不法投棄した者に回収させるのは当然だが、見つからない時の対応は。
高齢者の方の中には、リサイクルゴミを家に置き困っている方もいる。
お金は出してもいいが、町に回収できないかとの声もあるが。

答　町長

県の監視員と連携を取り、見つけたら注意喚起の看板を立てる。
家庭のリサイクルゴミ、町が処理するのは難しい。

答　片岡町民課長

家電リサイクルゴミは、買った業者にお願いしてほしい。
分からない場合は、町内の業者を紹介し、回収できるか検討する。



中津公園線ボランティアでゴミ収集

パルプの持ち込み自由に

答　組合員に

問　藤野

バイオマス事業でパルプ材の持ち込みは、自由にできていた。
4月より林産組合で、員外の持ち込みはできなくなっている。
多額の補助金や貸付金を行っている同組合、公益性を見失っているように思うが。

答　町長

趣旨は、組合員の事業を支援することにある。
基本は、組合員になってもらうこと。

問　藤野

ペレット設備は、どこの業者が利用しているのか。
組合に新規加入者は、いるのか。搬入促進事業一般個人は恩恵に授かっていない。組合優遇に見える。
個人林業家がほかにパルプ材を持って行った場合、補助対象となるのか。

答　町長

組合に新たに入会したとは聞いていないが、問い合わせはある。
支援は組合を通しての話で、全て個人までという形にはならない。
員外利用もいくらかいける可能性もあるので、検討している。
ペレットは池川木材工業が利用している。

久万高原町産廃計画は

問　藤原陽三

「仁淀川上流に産廃計画」の記事が載り、正式な事業計画書も未策定だが、地元だけでなく本県側も建設反対を訴える声が上がっている。久万高原町では、地元の面河川漁協が臨時理事会で設置に同意。

しかし、住民グループやJAなどが建設反対を求める運動を始めており、清流仁淀川のイメージを守るためにも、情報収集に努めるべきだ。

答　大石町長

本県でも、仁淀川を守る会や仁淀川漁協などから、久万高原町長に産業廃棄物処分場を許可しないことを求める要望書や、請願書を始め、ほかの団体からも設置に反対する要望書が寄せられている。

清流仁淀川のイメージや、町民が安全で安心して暮らしていけることを考え、今後の情報に注視しながら流域の市町村とも足並みを合わせて、産業廃棄物処理場設置には反対をしていきたい。

久万高原町産廃計画予定地

意見書

久万高原町東明神の採石場跡へ廃棄物処分場を設置しないことを求める意見書

仁淀川町議会は地域住民の代表として、愛媛県久万高原町東明神採石場跡に計画されている、産業廃棄物処理場の設置に断固反対し、その計画の同意並びに設置の許可をしないことを強く求める意見書を地方自治法99条の規定により、愛媛県知事、久万高原町長に提出した。

○高校授業料無料化の継続を求める意見書